

情報セキュリティ対策チェックシート

項番	点検項目※	参照条文	チェックシート項目	回答欄	
1	1		ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得していますか。	☐ はい	
	2		プライバシーマークの認証を取得していますか。	☐ いいえ ☐ はい ☐ いいえ	
2	1	第1条 基本的事項	受注者は、発注者の所有する秘密情報及び個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による業務の実施にあたっては、秘密情報等の取扱いを適正に行わなければならない。	本契約に係るデータおよび知りえた秘密情報等の取扱いについて、その重要性を認識し、適切に取り扱うこととしていますか。	☐ はい ☐ いいえ
	2		個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法令等を遵守することとしていますか。	☐ はい ☐ いいえ	
			(項番2内に「いいえ」の選択がある場合、その理由を記載してください)		
3	1	第5条 秘密情報等の取扱い責任者	受注者は、発注者から提供された資料等の使用及び保管に当たっては、取扱責任者を定め秘密情報等の保護が図られるよう細心の注意を払わなければならない。	秘密情報取扱いに係る作業責任者を定めていますか(定めることができますか)	☐ はい ☐ いいえ
			(「はい」を選択した場合) 秘密情報取扱いに係る作業責任者の特定について、どのようなことが行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者の責任を明確にした文書等を作成している ☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者を責任部門の長にしている ☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者を秘密情報の保護に関する知識を有していると考えられる担当者になっている ☐ その他 (具体的に:) (「いいえ」を選択した場合その理由を記載してください)	
4	1	第6条第2項 秘密保持及び事故防止	受注者は、この業務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、この契約による業務に関して知り得た秘密情報等の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならないことその他秘密情報等の保護に関し必要な事項を周知するものとする。	情報セキュリティに対する意識向上を図るための教育を、秘密情報取扱いに係る作業従事者に対して実施していますか。	☐ はい ☐ いいえ
	2		(「はい」を選択した場合) どのような研修を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 情報セキュリティ教育は社内研修やOJT(※)の一環として実施している (※OJT: 仕事中、仕事遂行を通して訓練をすること) ☐ 情報セキュリティ教育は外部の研修サービスを利用している ☐ その他 (具体的に:) (「はい」を選択した場合) 研修の実施状況を記録し、発注者に提出することができますか。	☐ はい ☐ いいえ
			作業従事者等に対し、知りえた秘密情報を他に漏らさないよう、対応を行っていますか。	☐ はい ☐ いいえ	
			(「はい」を選択した場合) どのような対策を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 雇用契約書等に記載している ☐ 研修等により、理解させている ☐ その他 (具体的に:)	
	3		契約終了後において、作業従事者等の役職解除後及び職を退いた場合においても、作業に従事したものに、知りえた秘密情報等を他にもらさないよう、対応を行っていますか。	☐ はい ☐ いいえ	
			(「はい」を選択した場合) どのような対策を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 職時の誓約書等により担保している ☐ 研修等により、理解させている ☐ その他 (具体的に:) (項番4内において、「いいえ」の選択がある場合、その理由を記載してください)	
5	1	第6条第3項 秘密保持及び事故防止	受注者は、この契約による業務に関して知り得た秘密情報等の漏えい、滅失又はき損の防止その他の秘密情報等の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。	秘密情報を取り扱うサーバやPC、もしくはフォルダにアクセスするために、IDごとの本人認証を行っていますか。	☐ はい ☐ いいえ
	2		(「はい」を選択した場合) どのように本人認証が行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 指紋、虹彩等の生体認証を使用して認証を行っている ☐ ICカード等のセキュリティデバイスを使用して認証を行っている ☐ ID/パスワードにて認証を行っている ☐ その他 (具体的に:) (「いいえ」を選択した場合その理由を記載してください)	
			ネットワークの利用において秘密情報を利用する領域と、その他の領域を分離するための措置を実施していますか。	☐ はい ☐ いいえ	
			(「はい」を選択した場合) どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。	☐ 秘密情報を取り扱うPC等はスタンドアローンで使用 ☐ 通信経路の限定及びアプリケーションプロトコルレベルでの限定 ☐ その他 (具体的に:)	

	3			秘密情報を利用するサーバ・端末等のネットワークはインターネットと接続していますか。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合) インターネットからのサイバー攻撃に対する情報セキュリティ対策を具体的に記載してください。	
				(具体的な対策を記載)	
	4			秘密情報を利用するサーバ等は国内に設置されていますか。	☐ はい ☐ いいえ
	5			秘密情報を取り扱うPC等にはウィルス対策ソフトをインストールしていますか。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合)	
				常に最新の定義ファイルに更新していますか。	
				☐ はい ☐ いいえ	
	6			秘密情報を電子メールにて送受信することがあります。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合)	
				秘密情報を電子メールにて送受信する場合の、誤送信防止の措置を実施していますか	
				☐ はい ☐ いいえ	
				(「はい」を選択した場合) どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	
				☐ 送信先ごとのメッセージルール指定機能等を持った誤送信防止ツール等を導入することにより、誤送信を防止している	
				☐ 添付ファイル等の暗号化に用いるパスワードについては、暗号化されたファイルと同じ経路の電子メール等で送信しない	
				☐ 秘密情報を含む電子メール送信は、秘密情報保護責任者等が承認しなければ送信できない	
				☐ その他 (具体的に:)	
				6	1
(「はい」を選択した場合)					
その際は必ず発注者の指示によるもの、または承認を得ていますか。					
☐ はい ☐ いいえ					
7	1	データの受領		発注者から媒体によるデータ等の提供を受けることがありますか。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合) データ等の提供を受けた場合は、データの受領証を作成し、提出することとしていますか。	
	2	(項番7-1で「はい」を選択した場合) 秘密情報の移送に関して、紛失や盗難を防止するための措置を実施していますか。		☐ はい ☐ いいえ	
		(「はい」を選択した場合) どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。			
		☐ 秘密情報記録と他の運送物との混同が防止されている			
		☐ 運搬用車両から離れる際、すべてのドアを施錠している			
		☐ 秘密情報を運搬するときは、施錠できる運搬用ケースを使用している			
		☐ 運送業者と秘密保持に関する誓約が取り交わされている			
		☐ その他 (具体的に:)			
8	1	第10条 複写及び複製の禁止又は制限	受注者は、秘密情報等が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。ただし、発注者が止むを得ない事情があると判断し発注者が許可した範囲内においてはこの限りではない。	本契約に係るデータ等を、用紙、記録媒体等に複写・複製することがあります。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合)	
				複写・複製する場合は、目的、内容及び暗号化等の対策を記したうえで、発注者から承認を受けていますか。	
				☐ はい ☐ いいえ	
9	1	第11条 外部持出の禁止	受注者は、秘密情報等が記録された資料等を発注者の許可なしに発注者が指定した場所から持ち出ししてはならない。	発注者が指定した場所からデータを持ち出す場合があります。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合) 持ち出す際は、目的、内容及び暗号化等の対策を記したうえで、発注者から承認を受けていますか。	
	2	発注者の環境に受注者の端末等機器やデータを持ち込み、作業を行うことがありますか。		☐ はい ☐ いいえ	
		(「はい」を選択した場合) 持ち込む場合は、発注者から持ち込みにかかる承認を受けていますか。			
		☐ はい ☐ いいえ			
10	1	第12条 廃棄等の義務	1 受注者は、以下の各号のいずれかに該当する事由が生じた場合は、発注者の指示に従い、秘密情報等が記載ないし記録された書面、図表、記述、報告、電磁的記録媒体等の有体物の一切を直ちに発注者に返還しなければならない。ただし、返還が困難なものについては、発注者の指示に従い処分し、その結果を発注者に報告しなければならない。 (1) 時期ないし理由の如何に拘らず発注者の要請があったとき。 (2) この契約による業務の履行が完了し、あるいは履行不能となったとき。 (3) 解除、解約、その他理由の如何に拘わらず、この契約による業務についての契約が終了したとき。 (4) その他発注者が秘密情報等を保持する必要がなくなったとき。 2 受注者は、前項によって返還あるいは消去された秘密情報等を、いかなる方法においても、復元ないし再生してはならない。	本委託業務において利用する秘密情報が不必要となった場合、返却、廃棄又は消去することができますか。	☐ はい ☐ いいえ
				(「はい」を選択した場合) 秘密情報の廃棄または消去の際には、電磁的記録媒体等に記録されているデータが判読できないよう必要な措置を実施することができますか。 (秘密情報の廃棄又は消去の具体的な方法や手段を記述してください)	
	2	☐ はい ☐ いいえ			
		(項番10-1で「はい」を選択した場合) 秘密情報の廃棄又は消去の記録を残すことができますか。			
		☐ はい ☐ いいえ			
		(「はい」を選択した場合) 秘密情報の廃棄又は消去の記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。			
		☐ 廃棄又は消去を実施した年月日が判断できる			
		☐ 廃棄又は消去を実施した担当者が判断できる			
		☐ 廃棄又は消去の方法や手段が判断できる			
		☐ 内容を書面化し、発注者に提出できる			
☐ その他 (具体的に:)					
(「いいえ」を選択した場合その理由を記載してください)					

11	1	第13条 再委託等の禁止 又は制限	1 受注者は、発注者の承諾があるときを除き、この契約による業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。 2 乙は、前項の規定によりこの契約による業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせるときは、当該再委託事業者の行為について自己の行為と同様の責任を負うものとする。 3 乙は、第1項の規定により秘密情報等を取り扱う業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせるときは、当該第三者に対し、この契約に規定する秘密情報等の保護に関する事項を遵守させるよう措置しなければならない。	発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託が原則禁止であることを理解していますか。	☐ はい ☐ いいえ		
	2			やむを得ず発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託を行う場合、次の事項を明確にしなければならないことを理解していますか。 ・再委託して処理する内容 ・再委託する理由 ・再委託先事業者の名称 ・再委託先事業者において取り扱う情報 ・再委託先事業者における安全性及び信頼性を確保する対策並びに再委託先事業者に対する管理及び監督の方法	☐ はい ☐ いいえ		
	3			やむを得ず発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託を行う場合、発注者の承認を得なければならないことを理解していますか。 (「はい」を選択した場合) 再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うことを理解していますか。	☐ はい ☐ いいえ		
	4			発注者から委託された業務に、約款による外部サービスを利用しますか。(利用する場合、有料、無料にかかわらず再委託にあたるため、書面等により発注者の承認を得る必要があります) (「はい」を選択した場合) 以下のうち利用するサービスすべてにチェックしてください。 ☐ 電子メール、ファイルストレージ、グループウェアなど ☐ ソーシャルメディアサービス ☐ クラウドサービス ☐ その他 (具体的に: _____) (「はい」を選択した場合) 外部サービスを利用する場合に、どのような対策を実施しますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。 ☐ 運用手順の策定 ☐ 責任者の選定 ☐ 外部サービスで取り扱われる情報に対して、国内法以外の法令が適用されるリスクを評価した利用サービスの選定 ※ 利用サービスのサーバが日本国内に設置されているかなど ☐ 総合的・客観的な評価による外部サービス及び当該サービス提供事業者の信頼性の確認 ※ セキュリティ監査報告書、各種認定・承認制度の適用状況等の確認 ☐ その他 (具体的に: _____)	☐ はい ☐ いいえ		
	12	1	第14条 秘密情報等の管理	受注者は、善良な管理者の注意義務をもって発注者の秘密情報等を管理し、秘密情報等を保護するために、受注者自身の同様の情報等に関して採用している一切の予防措置をはじめ、秘密情報等の受領、利用、保管、返還、消去、廃棄、その他のすべての段階において、秘密情報等の漏洩が生じないように必要かつ適正な、あらゆる合理的な予防措置を講じなければならない。	秘密情報を取り扱う場所(以下、「作業場所」という。)を限定することができますか。	☐ はい ☐ いいえ	
					(「はい」を選択した場合) どのように限定することができますか。以下のうち当てはまる項目一つにチェックしてください。 ☐ 作業場所は事業所内に限定し、さらに事業所内の特定の空間に限定する ☐ 作業場所は事業所内に限定する ☐ 作業場所は限定するが、事業所外の不特定箇所での利用を前提とする ☐ その他 (具体的に: _____) (「いいえ」を選択した場合その理由を記載してください)		
	13	1	第15条 立入調査	発注者は、業務の処理状況を調査する必要があるときは、受注者の事務所に立ち入ることができるものとし、受注者は、これに応ずるものとする。	発注者が、契約の履行に関し必要があるときは、受注者及び再委託先に対して報告を求め、監査を行い、又は監査に立ち会うことができますか。	☐ はい ☐ いいえ	
					(「いいえ」を選択した場合その理由を記載してください)		
	14	1	第19条第1項 事故時の責任	受注者の管理下にある秘密情報等について、不正アクセス、紛失、盗難、破壊、改ざん、漏洩、その他の事故が発生した場合の責任は、すべて受注者が負担する。	秘密情報が保存された機器について、秘密情報の紛失や漏洩を防止するための措置を実施していますか。	☐ はい ☐ いいえ	
(「はい」を選択した場合) どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。 ☐ 秘密情報が保存されたノートPC等に盗難防止用チェーンが設置されている ☐ 離席時にも端末等での正当な権限者以外の者による窃視防止の対策が実施されている ☐ 秘密情報が保存されているサーバや端末へのリモート接続が制限されている ☐ 秘密情報が保存されているサーバや端末について、システムの電磁的記録媒体の使用を禁止・制限がされている ☐ その他 (具体的に: _____)							
2		第19条第2項 事故時の責任	前項の場合、受注者は、直ちに当該事故の詳細について発注者に状況を報告し、損害の発生・拡大の防止、証拠の保全、事実の調査、その他当該事故に対処するためのあらゆる合理的な措置をとるものとする。この場合において、受注者は、発注者からの指示がある場合には、当該指示に従った措置をとることとする。	緊急時の報告について手順や方法を定めていますか。	☐ はい ☐ いいえ		
				(「はい」を選択した場合) 報告手順からはどのようなことが明確になっていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください。 ☐ 報告体制(報告元・報告先)が明確になっている ☐ 緊急時の対応が明確になっている ☐ その他 (具体的に: _____)			

※ 秘密情報取扱特記事項の例より該当条文を抜粋、各契約に添付する秘密情報取扱特記事項と整合性をとること。